

## 夢甲斐塾 塾長 上甲 晃 先生

年の瀬も押し迫って参りました。デイリーメッセージありがとうございます。鷹司大宮司さまのお話、大変勉強になりました。

インターネット青年塾（先日加入しました）のデイリーメッセージを読んで、12月はご在宅の日が多いとのことですので、今後の夢甲斐塾のことについて、思い描いていることを文章にしました。今度、萌木の村でお目にかかる時に先生のご意見を伺いたいと思います。

### 16期からの基本方針

- 夢甲斐塾は「志（心）を磨く学校」です。
- 夢甲斐塾は「出る杭（志）を伸ばし（知命・立命）、世のため人のために尽くそうと努力する人の集まり」です。

### 三つのステップで「立志出杭」

1. コップを立てる：「素直な心（素行自得）」と「感謝の気持ち（ご先祖様や父母から受けた恩を子孫に返す）」を身に付けて、自己実現から他己実現へと脱皮する。
2. コップに水を入れる：歴史、道徳、宗教をきちんと学ぶ。  
明治維新百五十周年に向けて、近現代史をしっかりと学ぶ。  
夢甲斐塾十五周年の次は明治維新百五十周年のイベントを行う。
3. コップの水で花を育てる：それぞれの持ち場で夢甲斐塾で学んだ水をまく。

### 思いついたこと

子ども夢甲斐塾を立ち上げる。古事記や論語の親子素読教室を企画実施する。  
歴史、道徳、宗教の三テーマを設定する。  
わたしにとって、夢甲斐塾は、松下村塾で始まり、酒折宮（日本武尊～古事記）から活動がスタートした。  
夢甲斐塾三十年構想を描く。題して「やまなし発、よい国日本、三十年構想！」  
塾長（塾生から選ぶ）の任期は基本的に十年、三十年後に日本は正念場を迎える。

力不足・実績不足・知名度不足と無い無い尽くしのわたしですが、上甲先生の後任として塾長を承った以上、正心・誠意取り組んで参る所存です。

どうぞ、今後とも、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



夢甲斐塾1期生 白倉信司

平成27年12月12日